

園長だより

No. 13

2025年7月4日

園長 澄川忠男

◆真夏の7月！！

さくら組さんが育てているキュウリは何本も収穫できています。夏を感じます。夏は暑いのが当たり前ですが、ここ最近の暑さは、明らかに昔の暑さとは別物です。私が小学生のころ、今から50年以上前は、もちろんエアコンなどは使ったことがなく、昼間は暑くても夜になったら涼しい風が吹いていて、窓を開ければぐっすり寝ることができました。



地球温暖化のためと言われてはいますが、明らかに地球全体の平均気温は上昇しています。50年後の未来、私はこの世にいませんが、子どもたちや孫たちの時代にはどうなるのだろうと心配しています。

かといって、エアコンに頼らなければ熱中症の心配もあり、まさに命にかかわることなので、本園でも暑さ指数計を頼りに、部屋の中は適切な温度に保つと同時に、運動を控えたり室内で過ごしたりしながら過ごしています。7月からはプール遊びや水遊びが始まりました。水が苦手な子もいますが、概ね子どもたちはとても喜んでいきます。報道にもあったように、少しの水でも危険が伴いますので、事案のことはすぐに教職員で情報共有するとともに、安全第一で楽しい水遊びの時間を過ごすように目配り気配りをしています。

18日～19日は、さくら組さんのお泊り保育です。とっても楽しみにしていると思います。1学期もあと2週間。みんなが安全に気持ちよく園生活を送れるように、教職員一同頑張りたいと思います。

◆「保健と健康管理」

5月30日に各ご家庭にお配りした「保健と健康管理」のピンク色の冊子についてです。

6月～7月にかけて、園ではアデノウイルスをはじめとした感染症が続いています。園でできる限りの感染症対策は年間を通じて行っているところですが、なかなか0にはならない現状があります。

園では、お子様たちの健康を守るためにもご家庭の皆様にも共に対応していただきたく冊子を配付したところですが、ご一読いただきましたでしょうか。また、必要があればその都度見返していただいておりますでしょうか。お子様やご家族の皆様の体調が悪い時には、開いてみてくださいませ。



※うれしかったこと

先日、付属高校の保育コースの学生さんが見学に来てくれました。その中の一人が、なんと私が最後に勤務した小学校の卒業生でした。私は、その子の名前は確実に覚えていました。私のことは「どっかで見た人」という感じだったようです。卒業証書渡したのに～（笑）

昨日、幼稚園の前に1年間勤めていた児童館でお世話になった方が、訪ねてきてくださいました。手品をされる方で、児童館でもお世話になりました。幼稚園でもお願いしたいと話すと、ぜひやりましょう！とのことでした。近いうちにお会いしようと思います。

人との出会いは大切です、ありがたいですね。